

令和5年第2回定例市議会 補正予算の概要



令和5年（2023年）6月2日

札幌市

目次

I 予算の概要	1	III 資料	51
2 定補正予算のポイント/補正予算の規模	3	令和5年度各会計予算総括表	53
一般会計予算規模の推移/物価高騰対策のまとめ	9	一般会計款別内訳表	54
建設費の推移/市債残高・財政調整基金の状況	10	補正項目一覧	56
II 主な事業	11		
不安なく健やかに暮らせる街	18		
安全で快適に暮らせる街	22		
未来の担い手が希望を抱いて自分を磨ける街	24		
誰もが自分らしく活躍できる持続可能な街	26		
経済が活性化し社会が潤う街	30		
世界を引きつける魅力的な街	38		
その他の補正項目（一般会計）	46		

注1：この資料の内容は、今後の整理により金額その他について変更することがあります。

注2：この資料中の金額は、原則として各計数ごとの四捨五入で表示しています。
したがって、文中及び各表中の数値とその内訳の累計値とは一致しない場合があります。

注3：この資料中の予算額は、原則として前年度からの繰越額は含みません。

注4：この資料中の「1臨」とは令和5年第1回臨時市議会を、「2定」とは令和5年第2回定例市議会を指します。

I 予算の概要

※P. 4～8に掲載している「予算額（2定）」は、「Ⅱ主な事業」の目次ごとの合計です。

2 定補正予算のポイント

予算編成の考え方

- 「誰もが安心して暮らし生涯現役として輝き続ける街」と「世界都市としての魅力と活力を創造し続ける街」さっぽろを実現するため、「6つのまちづくり」を重点政策に設定
- そのうち、喫緊に対応が必要な物価高騰対策である低所得者世帯や子育て世帯、事業者への支援は1臨で計上
- 2定では、第2次札幌市まちづくり戦略ビジョンの推進に資する事業、特に、コロナ禍で落ち込んだ経済の活性化、「環境首都・SAPPORO」として脱炭素社会の実現に向けた取組など、早急に実施する必要がある事業を中心に計上
- 加えて、次期中期実施計画策定に向けて、各重点政策を着実に推進するために必要な準備や体制整備に係る経費などを計上

重点政策：6つのまちづくり

- 不安なく健やかに暮らせる街
[医療・福祉・介護]
- 安全で快適に暮らせる街
[暮らし、防災・防犯]
- 未来の担い手が希望を抱いて自分を磨ける街
[子ども・教育]
- 誰もが自分らしく活躍できる持続可能な街
[共生、環境]
- 経済が活性化し社会が潤う街
[経済・観光・雇用・人材育成]
- 世界を引きつける魅力的な街
[まちづくり、スポーツ、文化]

補正予算の規模

(単位：百万円、%)

- ◆ 一般会計においては、1臨補正額178億円に、2定補正額342億円を加え、肉付予算額としては520億円
- ◆ 財源は国庫支出金や財産収入などの特定財源のほか、一般財源3,063百万円であり、地方交付税留保分3,000百万円と繰越金で対応
- ◆ 特別会計・企業会計を加えた全会計では、1兆9,016億円

	令和5年度 (A)	当初予算	肉付予算		令和4年度 (B)	比較増減 (A)-(B)=(C)	増減率 (C)/(B)	
			1臨補正	2定補正				
一般会計	1,244,185	1,192,200	51,985	17,817	34,168	1,161,600	82,585	7.1
特別会計	384,109	384,075	34	0	34	374,609	9,500	2.5
企業会計	273,294	273,294	0	0	0	268,816	4,478	1.7
総計	1,901,588	1,849,569	52,019	17,817	34,202	1,805,025	96,563	5.3

ウェルネス

◆**ウェルネス推進** **新規** (11百万円) P.21
民間企業や大学等との連携による働く世代を中心とした市民の健康意識・運動習慣等の改善支援等

◆**高齢者健康寿命延伸調査** **新規**
(16百万円) P.20
デジタル技術を活用した健康寿命延伸に寄与する事業構築に向けた調査検討

ユニバーサル

◆**ユニバーサル推進関連** **新規** (23百万円) P.18
ユニバーサル(共生)社会の実現に向けて分野横断的な計画を策定するほか、企業・団体等が取り組むユニバーサル推進事例の普及啓発等を実施

◆**区役所庁舎のしつらえ充実** **拡充**
(261百万円) P.19
来庁者が迷わず円滑に手続き等を行うことができ、居心地よく落ち着いて過ごすことができる区役所の空間づくりを実施

物価高騰に伴う市民生活・事業者支援

<1臨> **物価高騰に伴う住民税非課税世帯支援給付** (11,722百万円)
物価高騰の影響が特に大きい低所得世帯に対し、1世帯あたり3万円を支給

<1臨> **介護施設・障がい事業所・医療機関等に対する食材費高騰対策関連** (1,782百万円)
食材費の価格高騰の影響を受ける福祉施設等に対して、食材購入に係る費用を支援

教育・子育て環境

◆**児童会館等環境改善** **新規** (20百万円) P.25
快適な学習環境整備のため、移動式エアコンやインターネット環境等を整備

◆**3歳児健診視覚検査** **新規** (6百万円) P.47
3歳児健診にて弱視スクリーニングを行うための視覚検査のモデル区での試行実施及び体制整備

◆**冬季における子どもの運動機会増進** **新規** (25百万円) P.24
冬期間に減少する運動機会を確保するため、子ども向けスポーツイベントを開催

◆**みるスポーツ推進** **拡充** (27百万円) P.47
スポーツ観戦の機会を増やすため、トップレベルの大会におけるパブリックビューイングや親子無料招待等を実施



物価高騰に伴う市民生活・事業者支援

<1臨> **子育て世帯生活支援特別給付** (2,680百万円)
低所得の子育て世帯に、児童等1人当たり5万円を支給

<1臨> **学校給食等食材費高騰対策** (1,045百万円)
給食費の値上げを抑制し、給食の質を維持

<1臨> **子ども食堂食材費高騰対策特別支援** (7百万円)
市内の子ども食堂に対し支援金を支給し、家庭の影響を軽減

<1臨> **公立保育所等食材費高騰対策** (23百万円)

<1臨> **保育所等食材費高騰対策特別支援** (558百万円)
保育所など食材費高騰の影響を受ける施設等に交付金等を支給し、事業の継続を支援

安全で快適に暮らせる街

暮らし、防災・防犯

災害発生時における対応を強化するとともに、
先進技術を活用して暮らしやすさを向上

予算額 6.1億円
(2定 6.1億円)

災害への備えの強化、除排雪体制の維持

- ◆ **防災拠点倉庫整備** **新規** (18百万円) P.46
災害発生時に、より迅速に避難所まで物資を供給する体制を構築するための調査検討等
- ◆ **備蓄物資整備** **拡充** (139百万円) P.46
避難所における生活環境の向上及び感染症対策として簡易ベッドやパーティションを追加整備

- ◆ **火災対応力強化** **新規** (10百万円) P.46
逃げ遅れた方の早期救出や火災の早期鎮圧・被害減少のため、新開発のノズル等を活用し、新たな消火戦術の構築・標準化を実施
- ◆ **除雪関連** (259百万円) P.23
除排雪業務の人材確保につながる労務費の追加及び東部水再生プラザにおける融雪施設の整備に向けた実施設計



デジタル技術を活用した市民生活の支援・市役所業務の効率化

- ◆ **官民連携DX推進** **新規** (21百万円) P.22
デジタル技術活用による行政課題解決の推進に向け、民間からのアイデアを一元的に受け付ける窓口「DXラボ」を新設するとともに、職員のデジタル対応力を高めるための研修等を実施

- ◆ **〈関連〉スマートシティ推進** **拡充** P.38
もみじ台・青葉地区及び新さっぽろ地区において、高齢者等を対象に生活支援、健康増進、コミュニティ活性化などにつながるデジタルサービスを提供する新たなスマートシティモデル「新・さっぽろモデル」の構築を推進



- ◆ **業務改革推進** **拡充** (11百万円) P.46
生活保護業務のペーパーレス推進に向けた調査検討及びAI議事録導入による内部業務の効率化
- ◆ **札幌市ICT活用戦略推進** **拡充** (146百万円) P.46
スマートフォン等のマイナンバーカード読み取り機器を持っていない方や操作に不安がある方に対し、マイナポイントの申込支援等を実施
- ◆ **〈関連〉スタートアップ成長支援** **拡充** P.35
市内のスタートアップ企業を始め、民間事業者が様々な行政課題を解決していく事業の横断的組織（オープンイノベーションコンソーシアム）を設立

脱炭素社会と共生社会の実現に向けた取組を推進

予算額 8.7億円

(2定 8.7億円)

「環境首都・SAPPORO」として脱炭素への取組を推進

◆市有施設・未利用地への太陽光発電設備導入

拡充 (18百万円) P.47

PPAモデル※1により、円山動物園のカバ・ライオン館へ太陽光発電設備を設置するほか、埋立が終了し、新たな太陽光発電設備の設置を想定している札幌市山本処理場の土質調査を実施



◆省エネ家電等転換キャンペーン事業 **新規** (477百万円) P.29

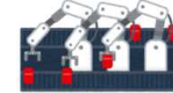
家庭の省エネに向けて、省エネ性能が高い寒冷地エアコンやエコジョーズ、冷蔵庫を購入した市民へキャッシュレスポイント等を付与



◆製造業省エネ・カーボンニュートラル※2促進支援 **新規**

(328百万円) P.27

製造業の工場等における脱炭素化・省エネの取組への支援を通じて、製造業者の持続可能な事業展開を支援



★ESG債の活用

脱炭素やバリアフリー化等の取組を推進するため、ESG債（環境課題や社会的課題の解決に向けた事業に対する資金調達的手法）を活用

※1 PPAモデル・・・市有施設に民間事業者が初期費用無償で太陽光発電設備を設置し、自家消費した分の電気料金を事業者に支払う仕組み

※2 カーボンニュートラル・・・地球温暖化の原因となる温室効果ガス排出量を実質ゼロにすること

◆水素利活用促進 **拡充** (5百万円) P.28

中央体育館跡地（中央区大通東5丁目）に、大型車にも対応した定置式水素ステーションを整備する事業者への補助



◆道内自治体との連携による再生エネルギー促進 **新規**

(7百万円) P.47

道内自治体と連携し、道内で生産される再生可能エネルギー電力の一部を札幌市が受容できる枠組みの構築を行い、再生可能エネルギーの地産地消を実現する取組を実施



互いを尊重し合えるまちづくり・女性がより活躍できる環境づくり

〈関連〉ユニバーサル推進関連 **新規** P.18

ユニバーサル（共生）社会の実現に向けて分野横断的な計画を策定するほか、企業・団体等が取り組むユニバーサル推進事例の普及啓発、既存の市有建築物のバリアフリー化改修等を実施

◆妊娠・出産包括支援 **拡充** (9百万円) P.26

心身の不調、育児不安がある産婦の体調の回復や育児力を高めるため、産後ケア事業の実施施設を助産所のほか、医療機関にも拡大し、希望する産婦が利用できる体制を整備

経済が活性化し社会が潤う街

経済・観光・雇用・人材育成

観光・食など札幌の強みを活かした
未来を担う産業・人材の育成や地域経済の基盤強化

予算額 7.8億円

(2定 7.8億円)

札幌の経済を牽引する産業・人材の育成

- ◆スタートアップ支援関連 **拡充** (115百万円) P.35
海外スタートアップや投資家との連携、コミュニティの形成、産学官が連携したオープンイノベーションの促進など札幌・北海道におけるスタートアップ・エコシステムの構築に向けた取組を拡充
- ◆海外投資誘致 **新規** (27百万円) P.48
海外からの投資を誘致するため、札幌市の魅力を海外・外資系企業等に発信するとともに、外資企業の受け入れ体制を整備
- ◆札幌未来牽引企業創出 **新規** (92百万円) P.31
将来的に「札幌を牽引する企業」となることを目指す企業を認定し、集中的な支援を実施
- ◆バイオ支援関連 **拡充** (30百万円) P.34
北海道大学病院と連動した新事業の創出に向けた補助、市内バイオ企業に対するビジネス拡大支援、道外投資家との連携などバイオ企業・産業の育成・成長支援に対する取組を実施
- ◆美食のまち・さっぽろブランド推進 **新規** (25百万円) P.33
食産業の振興を目的に、映像を活用した食と文化の魅力発信によるブランド力向上の取組などを実施
- ◆コンテンツ産業振興 **拡充** (18百万円) P.32
ゲーム分野において雇用創出や企業集積を図るため、若年層から学生まで、人材育成に係る取組を実施
- ◆大学連携強化推進 **新規** (12百万円) P.30
人口減少、少子高齢化等さまざまな社会課題に対し、多様な主体で取り組むため、大学が行う公益的事業等に対する補助を実施



商店街の活性化・中小企業の安定支援

- ◆商店街活性化関連 **新規** **拡充** (57百万円) P.48
商店街による地域のにぎわい創出や、SDGsの実現に寄与する地域課題の解決、集客力向上のための販促活動・環境整備等の取組を支援するとともに、商店街への専門家派遣や若手店主等の商店街加入を促進
- 〈関連〉製造業省エネ・カーボンニュートラル促進支援 **新規** P.27
工場等における脱炭素化・省エネの取組への支援を通じて、製造業者の持続可能な事業展開を支援



国内外から人が集まる観光都市

- ◆スノーリゾート推進 **拡充** (34百万円) P.36
都市型スノーリゾートとしての世界的ブランド確立に向けた、市内スキー場の魅力アップや市内スキー場等が連携した事業への支援、土地利用の調査検討
- ◆観光客受入環境整備 **拡充** (33百万円) P.37
インバウンド回復に向けて、市内宿泊施設が行うSDGsへの取組やベジタリアン対応等の多様な観光客の受入環境整備に対する補助
- ◆新展示場整備 (債務負担行為：24,106百万円) P.59
旧北海道産業共進会場跡地に新たな展示場を整備 (令和9年供用開始予定)



世界を引きつける魅力的な街

まちづくり、スポーツ、文化

文化、自然、スポーツなど多様な取組により、
住む人にも訪れる人にも魅力的なまちづくりを推進

予算額 **284.5億円**
(2定 284.5億円)

街の拠点となるエリア整備

◆札幌駅交流拠点まちづくり推進 **新規** (26,300百万円) P.39
再開発(北5西1・西2地区)に伴う市有地の売却益等を、
将来のまちづくりの資金として積み立て

◆清田区民センター移転検討 **新規** (23百万円) P.42
清田区民センターの区役所周辺への移転に向けた
基本計画の策定等

◆スマートシティ推進 **拡充** (450百万円) P.38
もみじ台・青葉地区及び新さっぽろ地区において、
デジタルサービスを提供する新たなスマートシティモデル
「新・さっぽろモデル」の構築を推進

◆都心部公園機能向上 **新規** (19百万円) P.50
都心に位置する公園(大通公園、中島公園)
の魅力向上に向けた検討



持続可能な公共交通ネットワーク構築

◆北5西2地区バスターミナル整備 **新規** (1,358百万円) P.39
札幌駅周辺の再開発と一体的に交通ターミナル
を整備するため、北5西2地区バスターミナル
整備を支援

◆公共交通システム検討 **拡充** (27百万円) P.41
新たな公共交通システムの社会実験に向けた
運行システムの導入、運用準備等

◆丘珠空港関連事業推進 **拡充** (19百万円) P.49
丘珠空港の将来像の実現に向けた取組や、利用促進に向けて
新たな路線のPR活動などを実施



北5西1・西2地区

豊かな文化・芸術活動を通じた交流

◆マンガ等を活用したまちづくり推進 **新規** (22百万円) P.40
マンガなどのポップカルチャーを活用したまちづくりの可能性
を高めるため、ミュージアムとライブラリー機能を持ち合わせた
企画展示と経済波及効果等の調査分析を実施

◆文化芸術鑑賞促進 (21百万円) P.49
クラシック音楽鑑賞者の裾野を広げるため、
低料金で気軽に楽しめるコンサートを開催



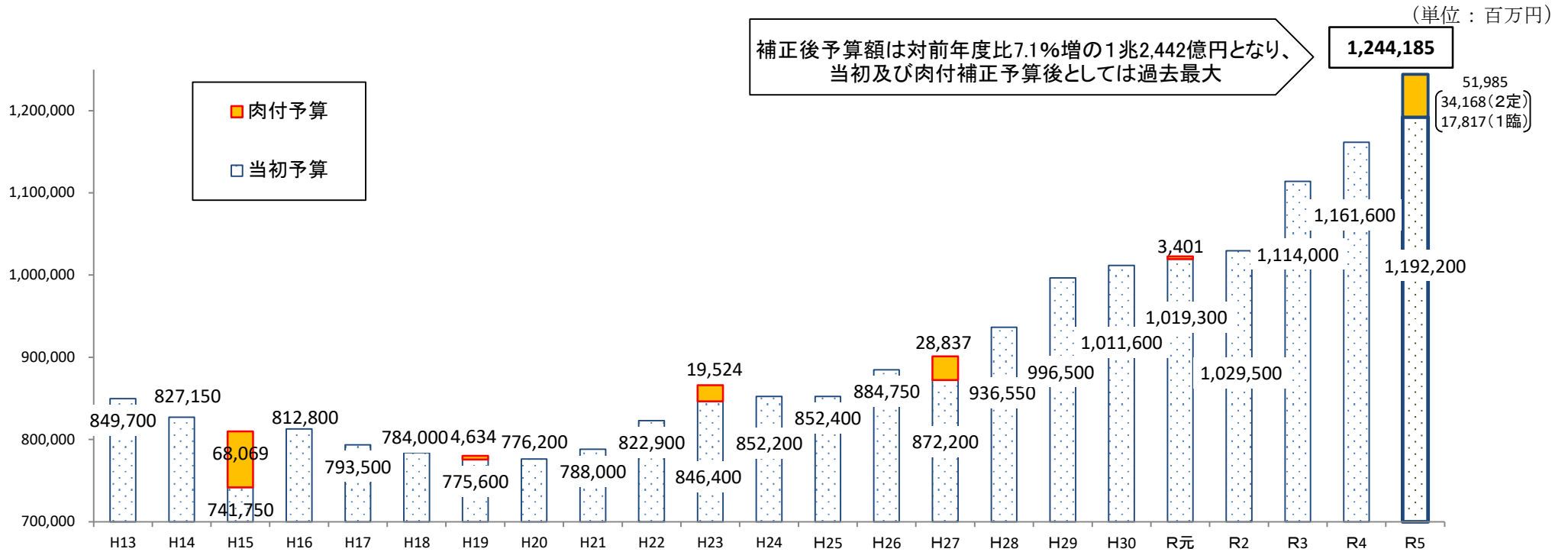
スポーツによるまちづくり



◆スポーツ施設再整備推進 (74百万円) P.43
更新時期を迎える月寒体育館や美香保体育館等の再整備に向け
た調査

◆冬季オリンピック・パラリンピック招致 (41百万円) P.45
透明性・公正性の確保に向けた大会運営見直し案や開催意義につ
いての情報発信に加え、討論会等の市民対話事業を実施

一般会計予算規模の推移



物価高騰対策のまとめ

予算額：【1臨 178億円】 【2定 8億円】

エネルギーや食料品等を中心とした物価高騰の影響を受けている市民や事業者に対する支援を広く行うため、1臨において、速やかな支援が必要な子育て世帯や低所得者世帯、事業者に対する支援策を計上し、2定においては、脱炭素社会の実現に向け、環境施策と連動した更なる支援策等を計上

市民生活への支援

【子育て世帯への支援】

- ・子育て世帯生活支援特別給付 **1臨** (2,680百万円)
- ・学校給食等食材費高騰対策 **1臨** (1,045百万円)
- ・子ども食堂食材費高騰対策特別支援 **1臨** (7百万円)

【幅広い市民への支援】

- ・物価高騰に伴う住民税非課税世帯支援給付 **1臨** (11,722百万円)
- ・省エネ家電等転換キャンペーン事業 **2定** (477百万円) P.29

事業者への支援

【エネルギー高騰対策】

- ・公共交通確保緊急支援 **2定** (36百万円) P.48
- ・製造業省エネ・カーボンニュートラル促進支援 **2定** (328百万円) P.27

【食料品価格高騰対策】

- ・食材費高騰対策関連 **1臨** (2,363百万円)
(内、保育所等への支援 581百万円
介護施設・障がい事業所・医療機関等への支援 1,782百万円)

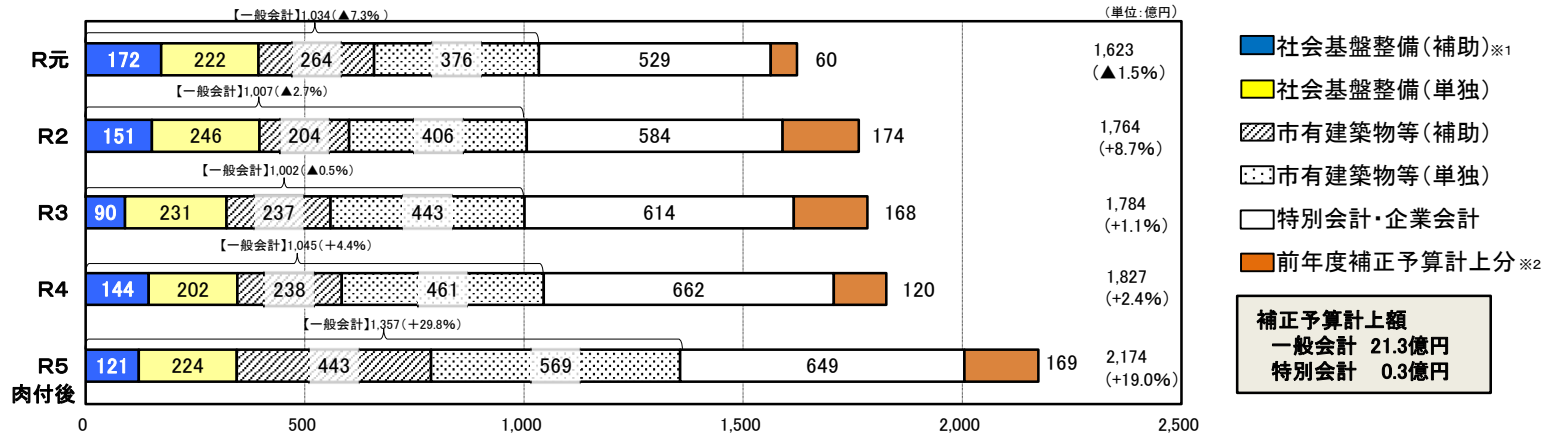


建設費の推移

○一般会計の建設費 1,357億円

骨格予算1,335億円、肉付予算21.3億円

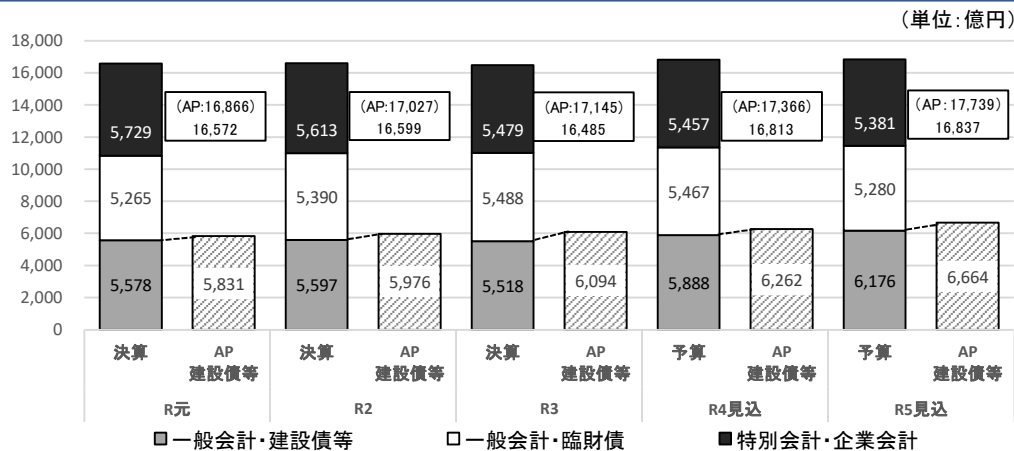
- ・一般会計の建設費は平成26年度から10年連続で1,000億円以上を確保
- ・特別会計、企業会計及び前年度補正予算計上分（一般会計）を含めた実質的な令和5年度の建設費は2,174億円



※1 社会基盤整備：道路・街路・河川・公園整備 ※2 前年度補正予算計上分：国の補正予算の活用等のため、前年度の補正予算に計上し、当年度に繰り越して執行する事業費

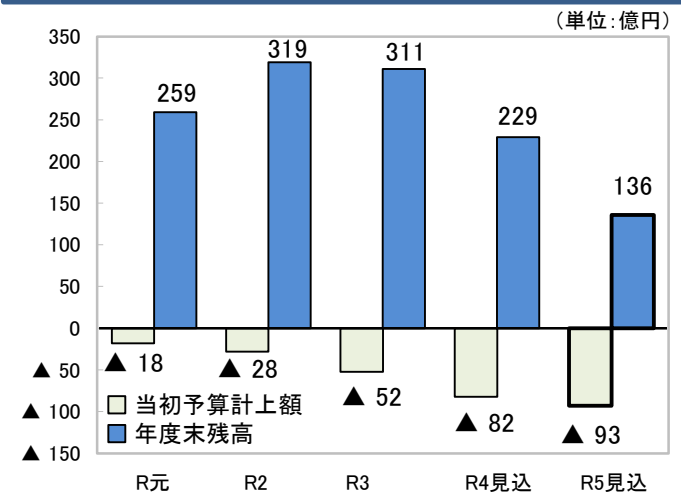
市債残高・財政調整基金の状況

市債残高



・(AP:)の残高は、アクションプラン2019における見込額
 ※ 市債残高は、R3までは決算額、R4はR5年1定補正までの計上額、R5はR5年2定補正後の計上(見込)額
 ※ AP、アクションプラン2019: 札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2019

財政調整基金



・R元当初予算計上額は、肉付予算を含めた額